

日高高校 2017 ～新たな始まり～

地域とともにある学校

魅力ある学校づくりを目指して

<校訓>

樹の如く伸びよ 星の如く輝け

<学校教育目標>

自律する人間 共創する人間 錬磨する人間

校長通信

北海道日高高等学校
町田英謙
電話 01457-6-2626

「本校が目指す教育」

- (1) 生徒が自ら学習する姿勢を育て学力向上を図る
生徒にとって学校生活の大部分は授業。授業の充実が高校生活充実の最大の鍵となる。シラバス、授業評価、授業研究のサイクルによる授業改善に努める。
- (2) 豊かな感動体験、克服体験を通して、生徒が人間的に成長できる支援をする。
子供たちが互いに思いやり、支え合いながら社会の一員として生きていくためには、健やかな心身の成長と発達が、極めて重要である。「高ークライシス」といった中高のギャップによる進学直後の心の悩み不登校やいじめ等への未然防止や人間関係づくりのための教育相談の充実などの支援に努める。
- (3) 安全・安心な教育環境、信頼感のある学び、安定した学校を目指す
子供たちの発達段階に応じた道徳教育の充実を図り、規範意識や倫理観を身につけるとともに、情報モラルの育成に取り組む。
- (4) 教職員一人一人の力量を組織として大きな力に変え、協働意欲に満ちた活力ある学校づくり
教育課程の編成に伴う取り組みに対する全教職員の共通理解と協働態勢を確立し、教職員が組織として互いに補い課題解決の方策に取り組む仕組みと心構えの確立に努める。
- (5) 地域とともにある学校づくりを通して、保護者や地域社会とともに協働して生徒を育てる
学校は、保護者や地域住民の意見や要望を的確に受け止め、家庭や地域社会と連携・協力し、信頼を得ながらその機能を果たすことが重要である。そのために各種評価、HP、各種便り等を活用し保護者や地域住民に説明責任を果たす中で学校運営の工夫改善に努める。

I 平成29年度学校経営方針 <学校要覧・教育計画記載>

- 1 学校教育目標
・自律する人間 ・共創する人間 ・錬磨する人間
- 2 重点目標
 - (1) 自分の存在に自信をもち、生き方を模索し、将来の目標を見極め実現できる学校
 - (2) 基本的な生活習慣や規範意識を育て、社会に貢献できる資質・能力を育てる学校
 - (3) 基礎基本の内容の定着・充実を図り、さまざまな体験学習をとおして、人間性豊かな生徒を育てる学校
- 3 経営方針
 - (1) 確かな学力と実社会で生きる実践力の育成に努める
 - (2) 豊かな心と健やかな体の育成に努める
 - (3) 信頼される学校づくりと生涯学習社会の実現に努める

II 経営方針の具体的な取組

- 1 授業 … 「基礎・基本の徹底」「時間の徹底」
 - (1) 個に応じた指導・授業の工夫改善
 - (2) 生徒に達成感・満足感を与える → 喜びの醸成
 - (3) 教師の指導力に裏付けされた規範意識の確立 → 授業の本質
- 2 躰け … 「集団生活を通し、一般社会に通用する生徒の育成」
 - (1) 基本的な生活習慣の確立 → 家庭・産業教育との連携した指導
 - (2) 枠組みを大切に → 統一された指導体制
 - (3) TPO、感謝・謙虚 → 教師の指導力
- 3 心の教育 … 生きる力「豊かな人間性」「健康と体力」「学び続ける姿勢」
 - (1) 自主・自立の精神や共生・共有の精神を育む → 特色ある教育活動
 - (2) 生徒の能力・適性に応じた進路実現
 - (3) 地域社会と産業教育との連携協働

III 教育実践に向けて

- 1 教育活動の積極的な実践
 - (1) 今まで培われた教育実践を踏まえ、学校行事・部活動・地域行事・産業教育との連携強化
 - (2) 全ての生徒に学力を保証する学校づくりの工夫
 - (3) 「責任起案・共通理解」「協働実践」「客観評価」「効果的改善」(plan-do-check-action)
- 2 教職員の協働参画意識
 - (1) 教職員が一丸となり、生徒に暖かい愛情と毅然として厳しさを兼ね備えた組織
 - (2) 組織の一員として自覚と責任を持ち、「一枚岩」の体制構築
- 3 教職員の服務規律保持
 - (1) 教育公務員としての自覚(体罰、セクハラ、交通安全、飲酒運転等の信用失墜行為)

3級カウンセリング研修講座 サテライト日高会場受講者募集

～あなたの周りの人たちとの関わりを考えてみませんか？～



カウンセリング学は、発見する力をつける学問です。私らしさ、あなたらしさを発見する学びです。顧みて自分を知り人生の意味と受け取り直しとコミュニケーションのスキルアップを図る講座です。

激動する技術革新はストレスフルな社会を生みます。心身共に健やかな子どもを育成するため親子関係、人々が明るく豊かな社会を築くための人間関係を保持できるよう、生涯学習の一環として、カウンセリングを学んでみませんか？

【募集要項】

- 1 受講期間 平成29年6月1日（木）～平成29年11月上旬
火・木・土（祝日は休講となります）
- 2 時間 18時30分～20時30分
- 3 場所 富川グロリアホーム（旧富川駅前クリニック）
〒055-0006 日高町富川南4丁目2-49
- 4 定員 20名
- 5 受講料 46,440円（税込・分割可・資料代込）
- 6 申込締切 6月1日（開講日の受付まで）
※開講日以降のお申込みにつきましては別途お問い合わせください。
- 7 その他 進級の為に審査認定が必要となります。
[審査認定料] 16,200円（税込）
- 8 お問い合わせ 電話：01456-3-4000 F A X：01456-3-4005
日高家庭生活カウンセラークラブ（担当：土田）



【カウンセリング研修講座3級研修内容】

13科目 82時間

課 目	時 間 数	課 目	時 間 数
カウンセリングの原理	6	教育原理	6
社会心理学	8	生涯学習論	6
発達心理学	8	社会学	8
教育心理学	8	社会福祉入門	6
臨床心理学	8	ボランティア概論	4
家族法	6	特別講義	随時
生活法	6	施設見学	随時

主 催：（公社）北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

電 話：電話 011-251-6408 ホームページ：<http://www.counseling.or.jp>

後 援：日高町教育委員会、平取町教育委員会、新冠町教育委員会、浦河町教育委員会、新ひだか町教育委員会、様似町教育委員会、えりも町教育委員会

共 催：日高家庭生活カウンセラークラブ